



©Yukari Hatano

知ること。
知らないことを、

写真家

幡野広志氏

1983年 東京生まれ。
2004年 日本写真芸術専門学校中退。
2010年から広告写真家・高崎勉氏に師事、
「海上遺跡」で「Nikon Juna21」受賞。
2011年 独立し結婚する。
2012年 エプソンフォトグランプリ入賞。
2016年に長男が誕生。
2017年 多発性骨髄腫を発病し、現在に至る。
著書:『ぼくが子どものころ、ほしかった親になる。』『ぼくたちが選べなかったことを、選びなおすために。』 写真集:『写真集』

担当者から

お金持ちになること、出世すること、趣味に没頭すること、世の中にはたくさんの幸せの形がある中で“大切な人”の存在に目を向けたことはあるでしょうか。34歳で余命宣告を受け、残された時間を大切な人と丁寧に過ごす中で見えてきたものとは一。

第13回 10月3日(木)

13:00~14:30

@ 津田塾大学特別教室

公開講座「総合2019」井の中の私、大海を知る—先人たちも、もがいて成長した—